

# 円の面積を求めよう!

## 概要

所要時間: 45分

### 学習目標:

- 円の面積を求める公式 ( $A = \pi r^2$ ) を理解する
- 円の面積の公式を使って計算できる
- 身の回りにある円形のもの面積を求めることができる

### 準備物:

- 円の模型や図
- 方眼紙
- コンパス
- 定規
- ワークシート
- 電卓 (必要に応じて)
- 身の回りにある円形のもの (CD、コースター等)

### 時間配分:

- 導入: 5分
- 展開1 (公式の説明) : 15分
- 展開2 (練習問題) : 15分
- まとめ・確認テスト: 10分

---

## 授業の展開

### 導入 (5分)

1. 身の回りにある円形のを提示し、関心を引く
2. 前回学習した円の性質を復習 (半径、直径、円周など)

### 展開1 - 公式の説明 (15分)

1. 円の面積の公式  $A = \pi r^2$  を提示
2. 公式の意味を説明
  - $\pi$ は3.14を使用することを確認
  - 半径を2倍にすると面積は4倍になることを説明
3. 簡単な例題を一緒に解く

### 展開2 - 練習問題 (15分)

1. 基本問題 (半径が与えられた円の面積を求める)

2. 応用問題（実生活での円の面積）
3. ペアワークで問題を解き合う

## まとめ・確認テスト (10分)

1. 本時の学習内容の確認
  2. 簡単な確認テスト（3問程度）
  3. 次回の予告
- 

## 補足・発展

### 支援が必要な児童への対応:

- 計算手順を細かく分けて示す
- 電卓の使用を認める
- 視覚的な補助教材を活用

### 発展的な学習:

- 複合図形の面積を求める
- 実際の物体の面積を測定する
- 円の面積と他の図形の面積を比較する